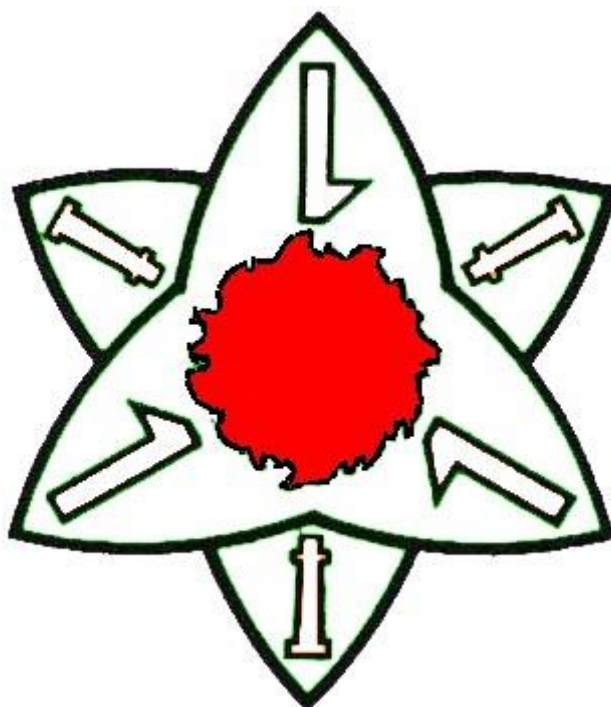


平成 23 年

救急・救助統計



火事と救急・救助は 1 1 9 番

消防テレホンサービス 22-9944

酒田地区広域行政組合

この統計は、平成23年（1月～12月）の酒田地区広域行政組合管内における救急・救助業務の実態を調査分析し、今後における円滑な業務の推進と救命率の向上を図るとともに住民の皆様からご理解とご協力を頂くために作成したものです。

目 次

	頁
救急・救助の概要-----	1～3
救 急	
1 月ごとの出場件数及び搬送人員-----	4
2 市町別の救急出場件数及び搬送人員-----	5
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員-----	6
4 重症度別の搬送人員-----	7
5 救急出場件数及び搬送人員の推移-----	7
6 事故種別ごとの出場件数の推移-----	8
7 主な事故種別の推移-----	8
8 曜日別の出場件数-----	9
9 覚知時刻別の出場件数-----	9
10 現場到着所要時間別の出場件数-----	10
11 収容所要時間別の搬送人員-----	10
12 医療機関別の搬送人員-----	11
13 救急隊員が行った応急処置-----	12
14 消防職員の救急隊員資格の取得状況-----	13
15 特定行為の実施状況-----	13
16 応急手当普及啓発活動の実施状況-----	14
17 消防隊等による救急活動支援の状況-----	15
救 助	
18 事故種別救助出動の状況-----	16
19 月別の救助出動の状況-----	17
20 市町別の救助出動の状況-----	18
21 曜日別救助出動の状況-----	19
22 交通事故における要救助者の重症度の状況-----	19
23 酒田管内へのヘリコプター出動状況-----	19
24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）-----	20

救急・救助の概要

1 救急の概要

“ 救急出場件数は6,231件、1日平均約17件 ”

平成23年中における救急出場件数は6,231件で、前年に比べ36件(0.6%)増加し、1日平均にすると17.1件となります。

救急車で医療機関に搬送された方は5,755人で、前年に比べ57人(1.0%)減少し、管内の約26人に1人が搬送されたこととなります。

事故種別は、上位から「急病」が4,330件で全出場件数の69.5%を占め、次いで「一般負傷」813件(13.1%)、「交通事故」408件(6.6%)、「転院搬送」394件(6.3%)の順となります。前年と比較すると「転院搬送」や「火災」、「自損行為」が減少したものの、他の種別は増加しています。

年齢区分別では65歳以上の方が3,802人で、全体の66.1%となり、年々増加傾向にあります。これは高齢者人口の増加により、「急病」及び屋内や屋外での転倒による怪我等が多く発生していることが要因と考えられます。

過去10年間の救急件数の推移は、平成21年にわずかに減少したものの、平成14年と比較すると、特に「急病」が約1.4倍に増加しています。

また、医療機関に搬送され、当日帰宅した軽症の方は2,645人で、全体の46.0%を占めていることから、救急車の適正利用についての啓発活動を今後も継続していきます。

2 高度処置救急隊の救命処置状況

“ 心肺機能停止状態に陥った傷病者の搬送は前年より増加 ”

心肺機能停止状態に陥った方は228人(前年211人)で、そのうち救急救命士が行う高度な救命処置(器具を用いた気道確保・静脈路確保及び薬剤投与)を施された方は、174人(前年163人)となっています。

その結果、脈拍または呼吸が再開した方は、43人(18.9%)で、前年より4人の増加となっています。1か月後の生存者は10人で、前年に比べ2人減少しています。救命率(1か月後の生存率)は、4.4%(前年5.7%)となり、対前年比では1.3ポイント減少しています。

3 応急手当普及啓発活動の状況

“ 応急手当講習会は2,556人が受講 ”

平成6年から始めた住民に対する応急手当普及啓発活動は、心肺蘇生法等の実技指導を中心として、普通救命講習Ⅰ(3時間)、普通救命講習Ⅱ(4時間)、上級救命講習(8時間)及び普及員講習(3日間)の講習会を実施し、2,556人が受講しています。

平成23年中に救急搬送された心肺機能停止傷病者の224人のうち93人(41.5%)においては、バイスタンダー(近くに居合わせた人)により応急手当(心肺蘇生法・AEDによる除細動)が実施されました。

11月には、買い物中の男性が突然倒れ、心肺機能停止状態に陥っていたため、バイスタンダーが力を合わせて心肺蘇生とAEDを使用した結果、元気に社会復帰した例がありました。

今後も救命率の向上を目指し、多くの方々から応急手当を身に付けて頂くために管内の自治会、事業所等に対し積極的に応急手当普及啓発活動を働きかけていきます。また、小学生高学年・中・高・大学生に対しても、救命講習会のなかで「命の大切さ」と「応急手当の重要性」を訴え、進んで応急手当ができるよう普及啓発に努めていきます。

4 消防隊等の救急活動支援の状況

“ P A連携により、安全に迅速な活動が可能に ”

P A連携とは、ポンプ車(Pumper)及び救急車(Ambulance)が同時に出場することで、双方の頭文字から「P A」といい、消防隊と救急隊が連携して傷病者の救出・救護処置を迅速かつ確実に実施することを目的としています。

例えば、心肺機能が停止した傷病者に対して、多くの救急資器材を必要とする高度な救命処置を行う場合や、階段・通路などが狭いために傷病者の収容が難しい場合など、救急隊員のみでは対応が困難な事態に備えるため、必要と認められる場合には、救急車に加えて消防車を同時に出場させています。

なお、P A連携で出動した件数は418件で、前年に比べ64件(18.1%)増加しています。

5 救助の概要

“出動件数、救助人員ともに前年より増加、事故種別では水難事故が増加”

平成 23 年中における救助出動件数は 64 件(前年 52 件)で、前年より 12 件増加となっています。内訳として、交通事故が 28 件で全出動件数の 43.8%を占め、水難事故が 12 件(18.8%)、ガス及び酸欠事故が 2 件(3.1%)、機械による事故が 1 件(1.6%)、その他の事故が 21 件(32.7%)でした。火災による件数は 0 件でしたが、水難事故が 9 件、その他の事故の内訳では、山岳事故が減少したものの、種別に該当しないその他が 14 件と増加しています。

救助した人員については 33 名で前年より 4 名増加しています。出動別に比較すると水難事故が増加し、その理由として考えられるのは、年々盛んになるマリレジャーに起因する事故が増加したためと思われます。

また、ヘリコプターが組合管内に出動した件数は 12 件で、その内訳は山形県消防防災航空隊のヘリコプター「もがみ」が 6 件、秋田県消防防災航空隊のヘリコプター「なまはげ」が 1 件、山形県警のヘリコプター「がっさん」が 3 件、海上保安庁のヘリコプターが 2 件でした。

6 緊急消防援助隊、救急隊の活動状況

“東日本大震災に山形県緊急消防援助隊として出動”

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に、山形県緊急消防援助隊として震災当日から 4 月 28 日まで消防隊、救急隊、後方支援隊の車両延べ 22 台、隊員延べ 67 名が出動しました。

救急隊は、当日から 3 月 23 日まで岩手県大船渡市内、4 月 26 日から 28 日まで宮城県石巻市内で救急活動を行いました。

1 月ごとの出場件数及び搬送人員

(件、人)

月別	年別	救急事故種別														合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
1	平成23年	1			23	2		92	1	5	393	25			3	545
	平成22年	6			38	2	2	76	1	5	365	61			2	558
		(2)			(45)	(2)	(2)	(73)		(2)	(348)	(61)				(535)
2	平成23年			1	26	4	2	77	1	2	330	32		1	1	477
	平成22年				35	1	2	61	1	15	333	66			1	520
		(3)			(36)	(1)	(2)	(57)	(1)	(9)	(312)	(66)				(487)
3	平成23年	2		1	28	4		71	3	9	384	30			11	543
	平成22年	3			19	3	1	78	1	3	379	44			6	537
		(1)			(18)	(2)	(1)	(78)	(1)		(345)	(43)			(1)	(490)
4	平成23年	3			29			56	1	14	333	30			9	475
	平成22年	3			32	4	4	68	1	10	339	66			3	530
		(2)			(33)	(4)	(4)	(60)	(1)	(7)	(318)	(66)				(495)
5	平成23年	3		2	27	1	4	61	3	4	359	30			1	495
	平成22年	2			30	2	6	71	1	9	346	50			1	518
		(2)		(1)	(27)	(1)	(4)	(59)	(3)	(4)	(340)	(30)				(471)
					(31)	(2)	(6)	(69)	(1)	(4)	(325)	(50)				(488)
6	平成23年	3		1	29	6	8	60		9	324	27	1		6	474
	平成22年	4			35	6	4	42	2	6	301	47			2	449
		(1)			(37)	(6)	(4)	(41)	(2)	(5)	(278)	(47)				(421)
7	平成23年	3			44	1	13	61	1	10	382	36			4	555
	平成22年	5			46	1	11	51	1	6	340	49				510
					(50)	(1)	(10)	(50)	(1)	(5)	(316)	(49)				(482)
8	平成23年	4	1		46	4	9	65	3	5	392	28			4	561
	平成22年	3	(1)		37	2	3	71	4	5	408	45			6	590
					(44)	(4)	(9)	(59)	(3)	(3)	(365)	(28)				(517)
				6	37	2	3	71	4	5	408	45			6	590
				(3)	(41)	(2)	(3)	(65)	(4)	(4)	(386)	(45)				(553)
9	平成23年	3		1	31	3	5	65	1	10	334	43			4	500
	平成22年	1			30	2	3	80		6	329	48			2	501
		(3)			(39)	(2)	(3)	(74)		(5)	(313)	(48)				(487)
10	平成23年	3		1	40	4	7	72	1	7	368	49			9	561
	平成22年	1			35	4	4	70	2	4	353	31			2	506
					(43)	(4)	(7)	(69)	(1)	(3)	(338)	(49)			(2)	(520)
					(34)	(4)	(4)	(67)	(2)	(3)	(328)	(31)				(473)
11	平成23年	1			39	5	3	57	1	3	318	41			4	472
	平成22年	2			32	2	7	53		13	326	40				475
		(2)			(30)	(2)	(7)	(48)		(8)	(304)	(40)				(441)
12	平成23年				46	3	1	76		2	413	23	1		8	573
	平成22年	2			26	4		67	1	5	367	29				501
		(1)			(30)	(4)		(62)	(1)	(1)	(333)	(28)				(460)
	平成23年計	26	1	7	408	37	52	813	16	80	4,330	394	2	1	64	6,231
	平成22年計	37	(1)	(1)	(410)	(36)	(54)	(758)	(15)	(57)	(4,015)	(392)			(9)	(5,755)
		(15)		(3)	(424)	(32)	(46)	(744)	(14)	(53)	(3,906)	(574)			(1)	(5,812)
増減		△11	1	1	13	4	5	25	1	△7	144	△182	2	1	39	36
		(△8)	(1)	(△2)	(△14)	(4)	(8)	(14)	(1)	(4)	(109)	(△182)			(8)	(△57)

※()は搬送人員です。

2 市町別の救急出場件数及び搬送人員

(件、人)

市町別	年別	救急事故種別											その他				合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他		
		酒田市	平成23年	18 (1)	1 (1)	5 (1)	315 (312)	27 (26)	41 (43)	617 (571)	15 (14)	61 (45)	3,127 (2,879)	332 (330)	2		
	平成22年	26 (12)		4	299 (309)	25 (24)	41 (40)	578 (540)	12 (11)	56 (38)	3,060 (2,840)	519 (517)			17 (1)	4,635 (4,332)	
旧酒田市	平成23年	18 (1)	1 (1)	5 (1)	278 (274)	23 (22)	38 (40)	522 (479)	13 (12)	56 (40)	2,603 (2,389)	271 (269)	2		41 (6)	3,871 (3,534)	
	平成22年	21 (9)		4	271 (274)	17 (16)	37 (36)	476 (447)	11 (10)	44 (30)	2,475 (2,295)	480 (479)			12	3,848 (3,596)	
旧八幡町	平成23年				11 (12)	1 (1)		34 (33)		3 (3)	142 (133)	60 (60)			5 (2)	256 (244)	
	平成22年	3 (2)			14 (18)		3 (3)	35 (33)		3 (3)	159 (147)	34 (33)			2	253 (239)	
旧松山町	平成23年				11 (11)	1 (1)	3 (3)	26 (25)	1 (1)	1 (1)	199 (195)				6	248 (237)	
	平成22年				5 (7)	3 (3)	1 (1)	35 (32)		2 (1)	220 (214)	3 (3)				269 (261)	
旧平田町	平成23年				15 (15)	2 (2)		35 (34)	1 (1)	1 (1)	183 (162)	1 (1)			3	241 (216)	
	平成22年	2 (1)			9 (10)	5 (5)		30 (28)	1 (1)	7 (4)	206 (184)	2 (2)			3 (1)	265 (236)	
庄内町	平成23年	5 (6)		1	59 (60)	7 (7)	10 (10)	108 (101)	1 (1)	11 (7)	666 (628)	32 (32)			5	905 (852)	
	平成22年	4 (1)			55 (68)	6 (6)	4 (4)	114 (111)	1 (1)	15 (6)	653 (614)	36 (36)			7	895 (847)	
旧立川町	平成23年			1	18 (17)	1 (1)	5 (5)	37 (34)		4 (2)	221 (206)	2 (2)			1	290 (267)	
	平成22年				13 (18)	2 (2)	2 (2)	36 (36)		8 (3)	234 (220)	1 (1)			1	297 (282)	
旧余目町	平成23年	5 (6)			41 (43)	6 (6)	5 (5)	71 (67)	1 (1)	7 (5)	445 (422)	30 (30)			4	615 (585)	
	平成22年	4 (1)			42 (50)	4 (4)	2 (2)	78 (75)	1 (1)	7 (3)	419 (394)	35 (35)			6	598 (565)	
遊佐町	平成23年	3		1	33 (37)	3 (3)	1 (1)	88 (86)		8 (5)	537 (508)	30 (30)		1	4 (1)	709 (671)	
	平成22年	6 (2)		2 (3)	40 (46)	2 (2)	2 (2)	98 (93)	2 (2)	16 (9)	466 (446)	21 (21)			1	656 (626)	
管外	平成23年				1 (1)											1 (1)	
	平成22年	1			1 (1)						7 (6)					9 (7)	
平成23年計		26 (7)	1 (1)	7 (1)	408 (410)	37 (36)	52 (54)	813 (758)	16 (15)	80 (57)	4,330 (4,015)	394 (392)	2	1	64 (9)	6,231 (5,755)	
平成22年計		37 (15)		6 (3)	395 (424)	33 (32)	47 (46)	788 (744)	15 (14)	87 (53)	4,186 (3,906)	576 (574)			25 (1)	6,195 (5,812)	
増減		△11 (△8)	1 (1)	1 (△2)	13 (△14)	4 (4)	5 (8)	25 (14)	1 (1)	△7 (4)	144 (109)	△182 (△182)	2	1	39 (8)	36 (△57)	

※()は搬送人員です。

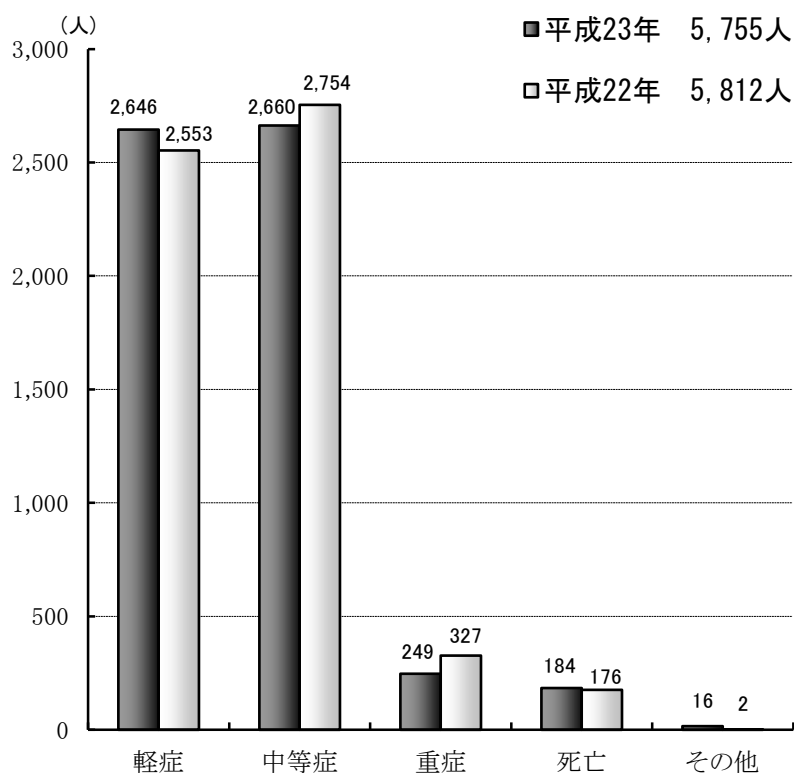
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員

(人)

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児 生後28日以内							1			2	7	10
乳 幼 児 生後29日以上満7歳未満				17			27			85	5	134
少 年 満7歳以上満18歳未満	1			39		35	14	1	1	48		139
成 人 満18歳以上満65歳未満	3	1	1	235	29	18	172	11	37	1,057	106	1,670
高 齢 者 満65歳以上	3			119	7	1	544	3	19	2,823	283	3,802
平成23年計	7	1	1	410	36	54	758	15	57	4,015	401	5,755
平成22年計	15		3	424	32	46	744	14	53	3,906	575	5,812
増 減	△8	1	△2	△14	4	8	14	1	4	109	△174	△57

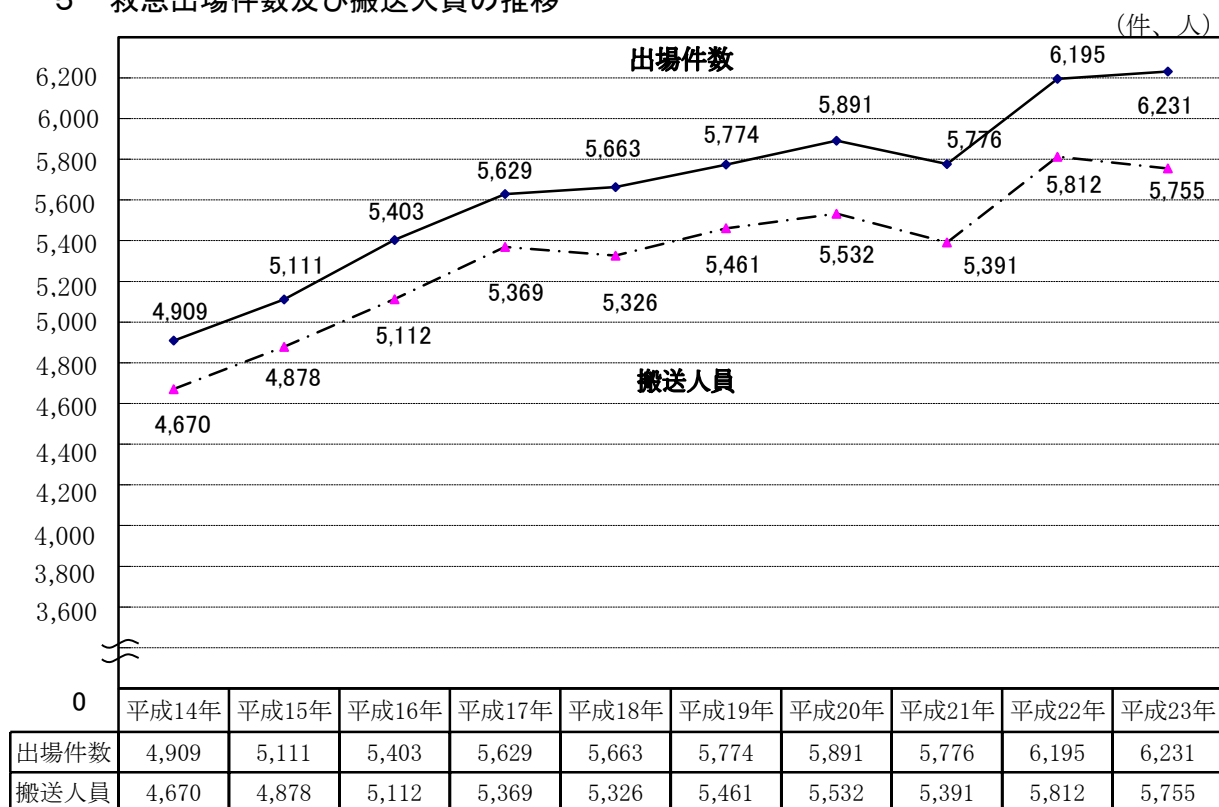
※ 事故種別の「その他」とは、「転院搬送」、「医師搬送」、「資器材輸送」及び「その他(分類不能のもの)」です。

4 重症度別の搬送人員



傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき次により分類する	
軽症	入院加療を必要としないもの
中等症	入院加療を必要とするもので重症に至らないもの
重症	三週間以上入院加療を必要とするもの
死亡	初診時において、死亡が確認されたもの
その他	医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

5 救急出場件数及び搬送人員の推移

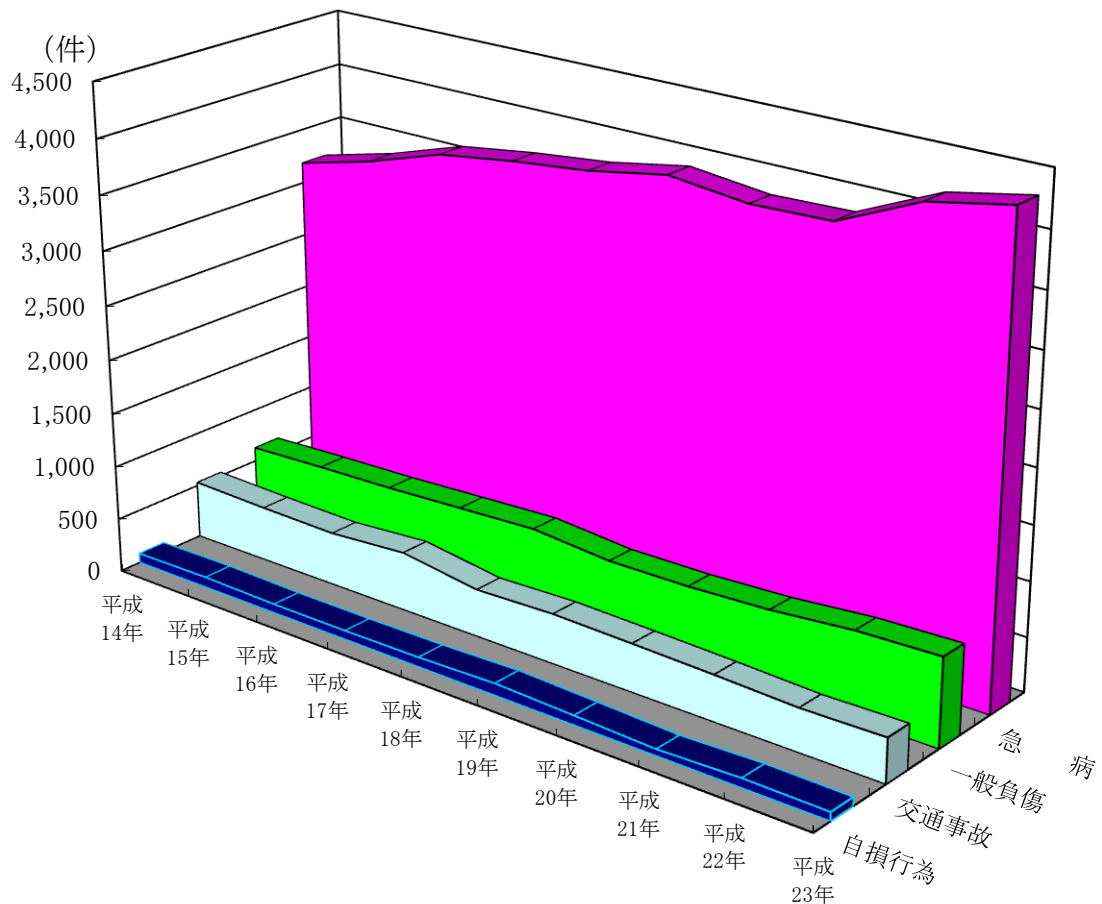


6 事故種別ごとの出場件数の推移

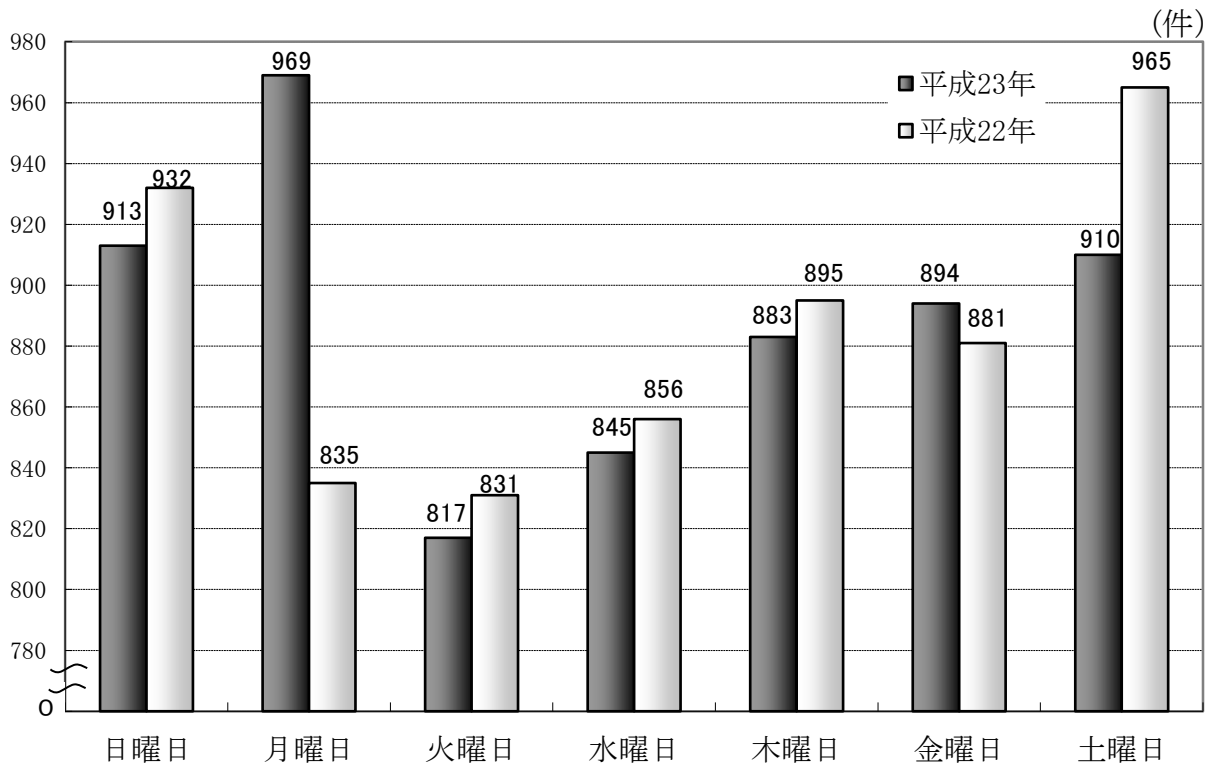
(件)

事故種別 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資器材送	その他	
平成14年	15		16	531	36	44	629	30	89	3,187	300			32	4,909
平成15年	18		9	508	43	33	656	20	97	3,365	330			32	5,111
平成16年	14	2	9	494	51	33	676	29	83	3,592	388			32	5,403
平成17年	17		8	544	34	56	709	15	83	3,695	432	1	3	32	5,629
平成18年	32	1	11	439	55	54	741	16	90	3,774	413		1	36	5,663
平成19年	31		10	461	46	65	679	12	112	3,904	427			27	5,774
平成20年	36		4	444	40	48	686	20	88	3,825	666	1		33	5,891
平成21年	39	2	3	423	44	28	720	15	61	3,851	556	1		33	5,776
平成22年	37		6	395	33	47	788	15	87	4,186	576			25	6,195
平成23年	26	1	7	408	37	52	813	16	80	4,330	394	2	1	64	6,231

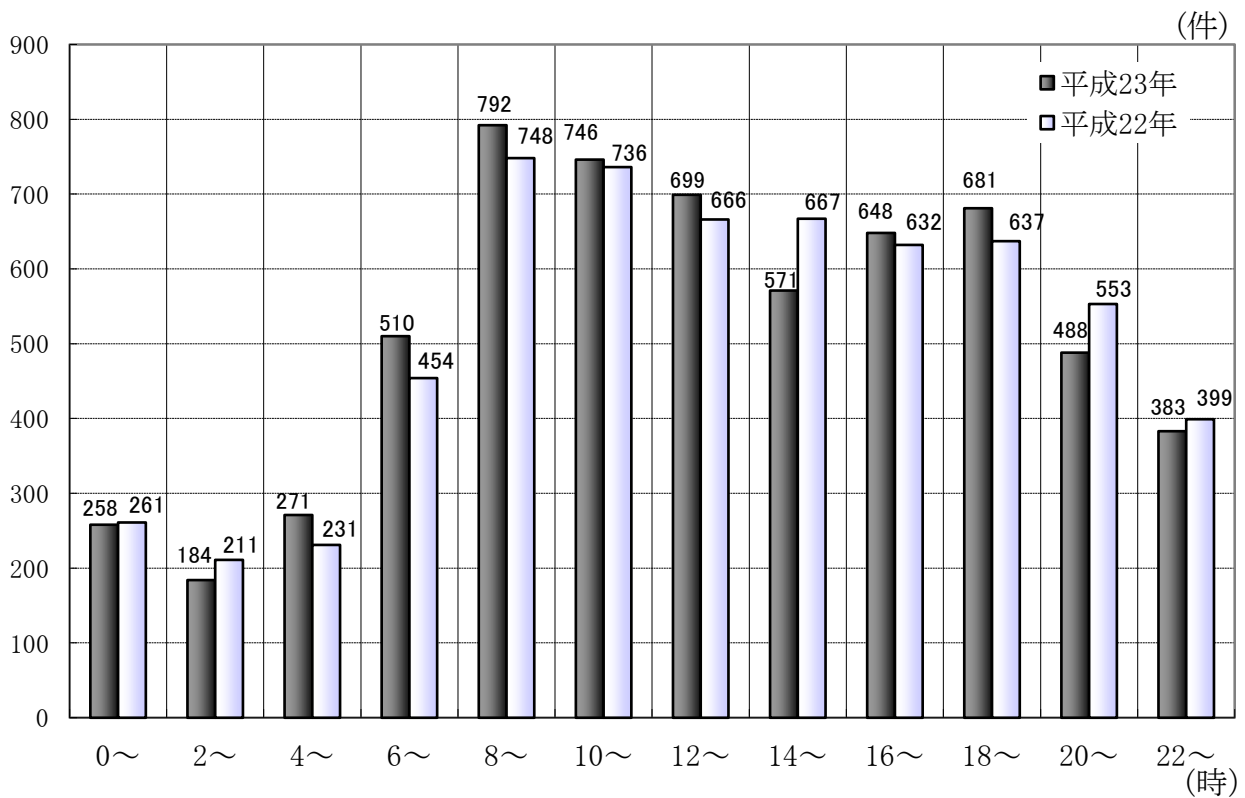
7 主な事故種別の推移



8 曜日別の出場件数



9 覚知時刻別の出場件数



10 現場到着所要時間別の出場件数

(件)

事故 種別・年別		時間別					計	平均時間
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
急病	平成23年	89	720	2,578	877	66	4,330	平成23年 7分24秒
	平成22年	292	1,156	2,147	558	33	4,186	
一般負傷	平成23年	21	143	481	158	10	813	
	平成22年	74	238	360	109	7	788	
交通事故	平成23年	10	61	214	114	9	408	
	平成22年	28	97	192	70	8	395	
上記以外	平成23年	41	199	320	108	12	680	平成22年 6分46秒
	平成22年	135	275	331	75	10	826	
計	平成23年	161	1,123	3,593	1,257	97	6,231	
	平成22年	529	1,766	3,030	812	58	6,195	
比率	平成23年	2.6%	18.0%	57.7%	20.2%	1.5%	100%	
	平成22年	8.6%	28.5%	48.9%	13.1%	0.9%	100%	

※ 救急出場で途中引き揚げした場合は、引き揚げ時刻を現場到着時刻としています。

11 収容所要時間別の搬送人員

(人)

事故 種別・年別		時間別					計	
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満		120分以上
急病	平成23年		400	1,988	1,558	66	3	4,015
	平成22年	3	660	1,883	1,312	45	3	3,906
一般負傷	平成23年	1	70	344	325	18		758
	平成22年		129	335	264	13	3	744
交通事故	平成23年	1	51	205	141	12		410
	平成22年		78	173	166	7		424
上記以外	平成23年	2	79	289	179	18	5	572
	平成22年	1	251	318	138	14	16	738
計	平成23年	4	600	2,826	2,203	114	8	5,755
	平成22年	4	1,118	2,709	1,880	79	22	5,812
比率	平成23年	0.1%	10.4%	49.1%	38.3%	2.0%	0.1%	100%
	平成22年	0.1%	19.2%	46.6%	32.3%	1.4%	0.4%	100%

12 医療機関別の搬送人員

(人)

搬送先 月別・年別		管内					管外			医療機関 以外	計	
		告示医療機関					非告示の 医療機関	鶴岡市	山形市			山形市 鶴岡市 以外
		日本海 総合病院	酒田医療 センター	本間病院	市立 八幡病院	庄内 余目病院						
1月	平成23年	435			12	37	23	6	1		514	
	平成22年	342	115		11	49	8	9	1		535	
2月	平成23年	396		8	6	28	7	7			452	
	平成22年	311	111		7	24	12	19	3		487	
3月	平成23年	343		26	25	72	24	9			499	
	平成22年	303	99		15	44	15	11	2	1	490	
4月	平成23年	318		24	18	43	15	6			424	
	平成22年	327	94		8	44	8	9	3	2	495	
5月	平成23年	354		27	12	61	10	5	2		471	
	平成22年	310	108		10	44	9	5	1	1	488	
6月	平成23年	328		24	12	41	20	6			431	
	平成22年	262	94		6	40	12	7			421	
7月	平成23年	372		40	19	60	24	9	1		525	
	平成22年	286	110		9	47	13	15	2		482	
8月	平成23年	370		42	16	53	21	15			517	
	平成22年	351	105		13	59	14	8	2	1	553	
9月	平成23年	320		45	18	43	15	14			455	
	平成22年	306	98		8	45	14	15	1		487	
10月	平成23年	342		55	24	69	18	9	2	1	520	
	平成22年	363	46		5	36	10	11	2		473	
11月	平成23年	295		39	14	48	15	8	3		422	
	平成22年	377			7	37	12	6	2		441	
12月	平成23年	366		34	12	83	17	12	1		525	
	平成22年	394			8	37	14	6	1		460	
計	平成23年	4,239		364	188	638	209	106	10	1	5,755	
	平成22年	3,932	980		107	506	141	121	20	3	5,812	
比率	平成23年	73.7%		6.3%	3.3%	11.1%	3.6%	1.8%	0.2%	※ 0.0%	100%	
	平成22年	67.7%	16.9%		1.8%	8.7%	2.4%	2.1%	0.3%	※ 0.0%	100%	

※ 本間病院は平成23年2月から告示医療機関に変更になりました。

※ 酒田医療センターは平成22年11月から非告示医療機関に変更になりました。

※ 比率で山形市鶴岡市以外と医療機関以外で表示上0.0%となっていますが、実際の比率(%)は山形市鶴岡市以外は0.02%、医療機関以外は0.03%となります。

13 救急隊員が行った応急処置

(人、回)

処置項目	年別 種別 人員	平成23年					平成22年					増減
		急病	交通事故	一般負傷	その他	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	
		4,001	403	748	560	5,712	3,887	410	738	680	5,715	
止血	19	25	71	15	130	13	24	79	15	131	△ 1	
固定	17	242	118	34	411	22	283	129	57	491	△80	
心肺蘇生	178	3	17	23	221	162	2	25	14	203	18	
うち自動	1				1						1	
人工呼吸のみ	2			1	3	6				6	△ 3	
胸骨圧迫												
うち自動												
酸素吸入	1,340	71	104	149	1,664	1,496	137	126	209	1,968	△304	
気道確保	290	6	37	31	364	290	8	37	21	356	8	
うち※1	4		1	1	6	12		1	2	15	△ 9	
うち※2	16	1	6		23	26		10	1	37	△14	
うち※3	119	1	14	13	147	119	1	14	8	142	5	
うち※4				1	1	3		4		7	△ 6	
保温	112	20	23	19	174	104	16	27	32	179	△ 5	
被覆	15	72	148	34	269	11	63	158	39	271	△ 2	
在宅療法継続	22		3	10	35	22		1		23	12	
うち※A	1				1						1	
うち※B	2			5	7	2				2	5	
うち※C	19		3	5	27	20		1		21	6	
ショックパンツ												
除細動	16	1		1	18	14		3	1	18		
静脈路確保	118	1	10	15	144	103	1	16	8	128	16	
薬剤投与	25	1	2	1	29	17		6	1	24	5	
血圧測定	3,777	384	708	507	5,376	3,663	392	693	525	5,273	103	
心音呼吸音聴取	320	54	43	20	437	272	49	59	24	404	33	
血中酸素飽和度測定	3,827	391	709	535	5,462	3,722	395	700	642	5,459	3	
心電図測定	1,484	34	92	112	1,722	1,524	37	96	133	1,790	△68	
うち伝送						2				2	△ 2	
その他	703	6	37	34	780	757	4	36	55	852	△72	
計	12,265	1,310	2,122	1,541	17,239	12,198	1,411	2,191	1,776	17,576	△337	

※ 気道確保：※1 経鼻エアウェイ使用 ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去 ※3 ラリングアルマスク等処置 ※4 気管挿管処置
 ※ 在宅療法継続：※A 点滴処置が施された者 ※B 気管切開、人工肛門等の外瘻が施された者 ※C AB以外の者
 ※ 1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、対象人員と処置項目の計の数とは一致しない場合があります。
 ※ 不搬送時に処置した件数についても計上したため、搬送人員を上回る場合があります。

14 消防職員の救急隊員資格の取得状況

(人)

年別 \ 資格別	合計	救急救命士	救急科 (旧救急標準課程含)	旧救急Ⅱ課程	旧救急Ⅰ課程
平成19年	212	28	80	88	16
平成20年	207	29	81	84	13
平成21年	205	30	82	82	11
平成22年	210	32	89	79	10
平成23年	212	34	94	77	7

※ 職員定員(217名)で、その内の資格取得者数を12月31日現在で表したものです。

15 特定行為の実施状況

(件、人)

区分 \ 年別	CPR 搬送人員	特定行為 処置人員	気道確保実施人員		静脈路確保 実施人員	薬剤投与 実施人員	特定行為 延べ件数	除細動 実施人員
				うち 気管挿管				
平成19年	190	133	114	13	94	8	216	24
平成20年	212	164	145	13	117	8	270	25
平成21年	192	150	132	5	111	6	249	20
平成22年	208	163	149	7	128	24	301	18
平成23年	224	174	148	1	144	29	321	18

※ CPR搬送人員とは、救急隊が心肺蘇生又は胸骨圧迫のみ、人工呼吸のみのうちいずれかを実施して搬送した人数です。

※ 特定行為処置人員とは、救急救命士がいずれかの特定行為処置(気道確保、静脈路確保、薬剤投与)を実施した人数です。

※ 特定行為延べ件数とは、気道確保、静脈路確保、薬剤投与を行った処置の件数です。

(除細動は、平成15年4月から医師の具体的指示を必要としないため、特定行為から除外されています。)

16 応急手当普及啓発活動の実施状況

(回、人)

月別	区分	普通救命講習 I	普通救命講習 II	上級救命講習	普及員講習	普及員再講習	指導員講習	指導員再講習	計
1月	回数	2	1						3
	人数	32	18						50
2月	回数	20		1					21
	人数	436		31					467
3月	回数	7	1						8
	人数	157	16						173
4月	回数								
	人数								
5月	回数	3							3
	人数	34							34
6月	回数	17							17
	人数	329							329
7月	回数	27	1	1		1		1	31
	人数	517	11	27		17		1	573
8月	回数	4				3		1	8
	人数	40				51		1	92
9月	回数	16			1				17
	人数	233			10				243
10月	回数	8							8
	人数	143							143
11月	回数	10							10
	人数	183							183
12月	回数	10							10
	人数	269							269
23年	回数	124	3	2	1	4		2	136
	人数	2,373	45	58	10	68		2	2,556
22年	回数	134	5	2	1	4	1	1	148
	人数	2,754	65	28	13	57	5	3	2,925
増減	回数	△ 10	△ 2				△ 1	1	△ 12
	人数	△ 381	△ 20	30	△ 3	11	△ 5	△ 1	△ 369

※ 区分の説明

普通救命講習 I (3時間) : 住民に対する標準的な講習です。

普通救命講習 II (4時間) : 住民に対する標準的な講習です。(AEDの一定頻度使用者)

上級救命講習 (8時間) : 普通救命講習より高度な講習です。

普及員講習 (24時間) : 主として事業所又は自主防災組織等において当該事業所の指導員又は自主防災組織等の構成員に対して普通救命講習の指導に従事する者の講習です。

指導員講習 (8時間) : 当広域行政組合の行う普通救命講習又は上級救命講習の指導に従事する者の講習です。

17 消防隊等による救急活動支援の状況

(1) 月別

(件)

(2) 署別

(件)

月別	年別	種別						合計
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	防 災 へ り	そ の 他	
1	平成23年	16	1		17		13	47
	平成22年	11	6	5	8	2	7	39
2	平成23年	9	4	3	6		14	36
	平成22年	4	9	1	7		10	31
3	平成23年	7	4	4	11		16	42
	平成22年	11	2		4		8	25
4	平成23年	16	5	1	8	1	6	37
	平成22年	9	4	2	7	2	13	37
5	平成23年	7	3	1	13		10	34
	平成22年	8	2	1	8	1	6	26
6	平成23年	5	4	1	7		17	34
	平成22年	4	4	5	4	2	5	24
7	平成23年	7	5	1	9		7	29
	平成22年	7	1	2	11		3	24
8	平成23年	2	7	3	7		10	29
	平成22年	9	3	4	6	4	4	30
9	平成23年	6	5	6	6		2	25
	平成22年	7	2	1	6		6	22
10	平成23年	6	4	6	7		10	33
	平成22年	4	1	3	6		10	24
11	平成23年	8	9	2	6		9	34
	平成22年	12	5	5	8		9	39
12	平成23年	11	7	1	9		10	38
	平成22年	10	5	1	4	2	11	33
平成23年		100	58	29	106	1	124	418
平成22年		96	44	30	79	13	92	354
増減		4	14	△1	27	△12	32	64

署別	年別	種別						合計
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	防 災 へ り	そ の 他	
消防署	平成23年	38	31	19	61	1	24	174
	平成22年	30	30	12	51	9	40	172
東分署	平成23年	1						1
	平成22年							
西分署	平成23年	16	4	4	28		32	84
	平成22年	23	2	4	13	3	16	61
南分署	平成23年		2		1		3	6
	平成22年				1			1
立川分署	平成23年						1	1
	平成22年							
余目分署	平成23年	23	13		10		42	88
	平成22年	19	6	6	6	1	13	51
遊佐分署	平成23年	21	8	5	6		22	62
	平成22年	23	4	8	8		23	66
八幡分署	平成23年							
	平成22年							
松山分署	平成23年							
	平成22年							
平田分署	平成23年	1		1				2
	平成22年	1	2					3
平成23年		100	58	29	106	1	124	418
平成22年		96	44	30	79	13	92	354
増減		4	14	△1	27	△12	32	64

※ 救急活動支援（PA連携）とは、消防隊や救助隊が現場に出動し、救急隊の処置や搬送等を支援したり、交通事故現場において、救急隊の安全確保のための支援活動のことです。

※ その他とは、搬送困難、加害、傷病者多数などの支援活動のことです。

18 事故種別救助出動の状況

(件、人)

年 別 区 分 事 故 種 別		平 成 2 3 年			平 成 2 2 年		
		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
火 災	建 物				2	2	1
	建 物 以 外				1	1	1
交 通 事 故		28	14	16	30	15	18
水 難 事 故		12	4	4	3	1	
風 水 害 等 自 然 災 害							
機 械 に よ る 事 故		1			1	1	1
建 物 等 に よ る 事 故							
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故		2	1	1	3	3	
破 裂 事 故							
そ の 他 の 事 故	山 岳 事 故	2	1	1	7	5	6
	そ の 他	19	11	11	5	2	2
合 計		64	31	33	52	30	29

※ 「その他の事故」とは、火災から破裂事故までに該当しない事故のことです。

19 月別の救助出動の状況

(件、人)

月別	年別	救助事故種別											合計
		火災		交通事故	水難事故	風自然 水災害 等害	機よる 械事 に故	建よ 物る 等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	その他の事故		
		建 物	建以 物外								山事 岳故	そ の 他	
1	平成 23年			5	1							1 (1)	7 (1)
	平成 22年			3 (3)				1					4 (3)
2	平成 23年			1 (1)	1							1	3 (1)
	平成 22年			2 (3)				1					3 (3)
3	平成 23年			1	2 (1)							1 (1)	4 (2)
	平成 22年	1		2 (2)									3 (2)
4	平成 23年			1								2	3
	平成 22年			2 (2)				1					3 (2)
5	平成 23年			1 (1)	2 (1)				1				4 (2)
	平成 22年			2							1 (1)		3 (1)
6	平成 23年			1 (1)	2 (1)								3 (2)
	平成 22年		1 (1)								1 (1)	2	4 (2)
7	平成 23年			5 (4)							1 (1)	6 (4)	12 (9)
	平成 22年			6 (4)	1						1 (2)		8 (6)
8	平成 23年			2 (2)	1							1 (1)	4 (3)
	平成 22年			3	1						2	2 (1)	8 (1)
9	平成 23年				1 (1)		1				1	1 (1)	4 (2)
	平成 22年			3 (1)			1 (1)				1 (1)		5 (3)
10	平成 23年			1	2							3 (1)	6 (1)
	平成 22年			2 (1)									2 (1)
11	平成 23年			4 (3)					1 (1)				5 (4)
	平成 22年	1 (1)		3 (2)	1							1 (1)	6 (4)
12	平成 23年			6 (4)								3 (2)	9 (6)
	平成 22年			2							1 (1)		3 (1)
平 成 23年計				28 (16)	12 (4)		1		2 (1)		2 (1)	19 (11)	64 (33)
平 成 22年計		2 (1)	1 (1)	30 (18)	3		1 (1)		3		7 (6)	5 (2)	52 (29)

※ ()内は救助人員です。

20 市町別の救助出動の状況

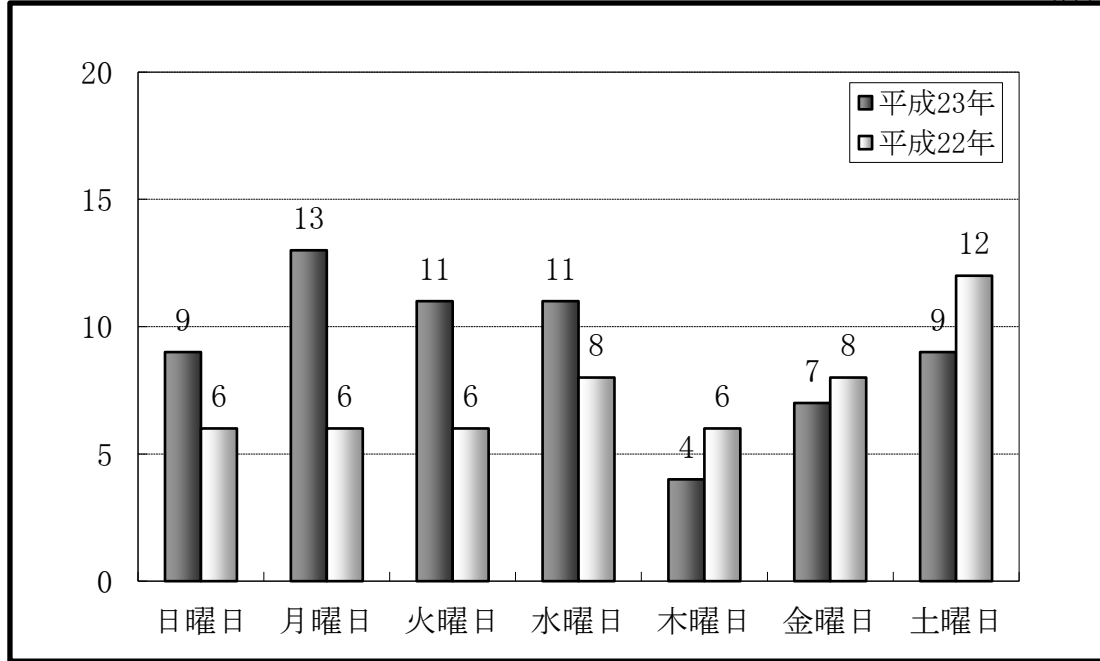
(件、人)

市町別	年別	救助事故種別										合計	
		火災		交通事故	水難事故	風自然 水災害等	機よる 械事に故	建よる 物等に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂 事 故	その他の事故		
		建 物	建以 物外								山事 岳故		そ の 他
酒田市	平成23年			22 (15)	9 (2)				1			16 (9)	48 (26)
	平成22年	2 (1)		17 (12)	3		1 (1)		1		3 (3)	5 (2)	32 (19)
	旧酒田市			17 (12)	9 (2)				1			16 (9)	43 (23)
	平成22年	1 (1)		15 (9)	3		1 (1)		1			5 (2)	26 (13)
	旧八幡町			1									1
	平成22年	1		1 (2)							3 (3)		5 (5)
旧松山町	平成23年			3 (2)									3 (2)
	平成22年			1 (1)									1 (1)
	旧平田町			1 (1)									1 (1)
庄内町	平成23年			2 (3)	1 (1)		1					2 (2)	6 (3)
	平成22年			7 (3)					2				9 (3)
	旧立川町				1 (1)								1 (1)
	平成22年			4 (1)									4 (1)
旧余目町	平成23年			2			1					2 (2)	5 (2)
	平成22年			3 (2)					2				5 (2)
遊佐町	平成23年			4 (1)	1 (1)				1 (1)			2 (1)	9 (4)
	平成22年			6 (3)							4 (3)	1	10 (6)
管外	平成23年				1								1
	平成22年		1 (1)										1 (1)
平成23年計				28 (16)	12 (4)		1		2 (1)		2 (1)	19 (11)	64 (33)
平成22年計		2 (1)	1 (1)	30 (18)	3		1 (1)		3		7 (6)	5 (2)	52 (29)
増減		△2 (△1)	△1 (△1)	△2 (△2)	9 (4)		(△1)		△1 (1)		△5 (△5)	14 (9)	12 (4)

※ ()内は救助人員です。

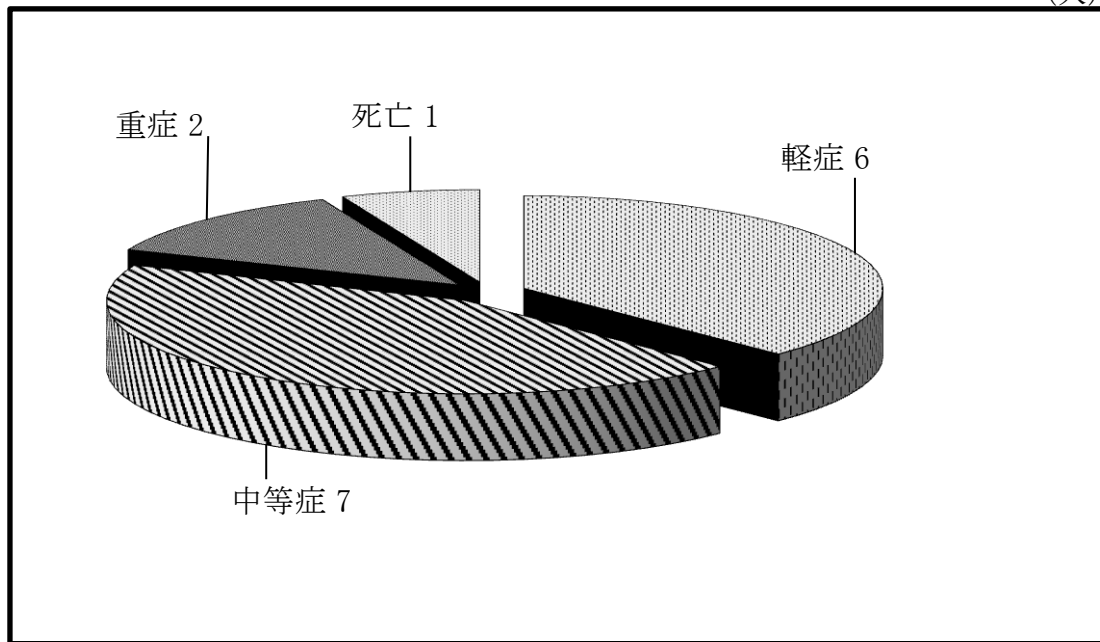
21 曜日別救助出動の状況

(件)



22 交通事故における要救助者の重症度の状況

(人)



23 酒田管内へのヘリコプター出動状況

(件、人)

ヘリ種別	出動区分				救助人員
	救急	山岳救助	水難救助	計	
山形県ヘリ(もがみ)	4	2		6	4
秋田県ヘリ(なまはげ)	1			1	1
山形県警ヘリ(がっさん)	1	1	1	3	2
海上保安庁ヘリ	2			2	3
計	8	3	1	12	10

24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）

山形県指導会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
19	H19.6.29	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープ応用登はん ロープブリッジ渡過 ロープブリッジ救出	入賞 入賞 入賞 入賞 入賞 入賞
20	H20.6.27	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープ応用登はん ロープブリッジ渡過 ロープブリッジ救出	入賞 入賞 入賞 入賞 入賞 入賞
21	H21.6.25	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞 入賞 入賞 入賞
	H21.6.26	ロープブリッジ渡過	入賞
22	H22.6.30	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞 入賞 入賞 入賞
	23年度	東日本大震災のため中止	

東北地区支部消防救助技術指導会

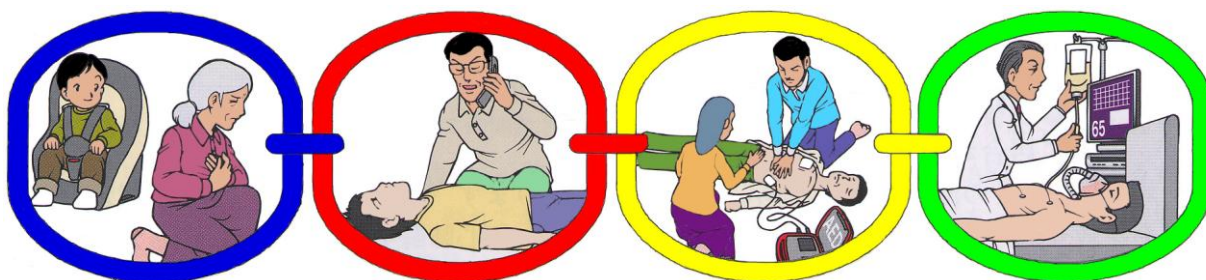
大会回数	実施年月日	出場種目	成績
36	19年度	新潟県中越沖地震のため中止	
37	20年度	岩手県岩手北部地震のため中止	
38	H21.7.23	障害突破 引揚救助 ロープブリッジ救出	
39	H22.7.29	障害突破 引揚救助 ロープブリッジ救出	入賞
	23年度	東日本大震災のため中止	

※ 第35回東北地区支部消防救助技術指導会から訓練種目は、引揚救助、障害突破及びロープブリッジ救出の3種目になりました。

全国消防救助技術大会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
36	H19.8.22	ほふく救出	入賞
37	H20.8.29	ロープブリッジ渡過	入賞
38	H21.8.20	ほふく救出	入賞
		ロープブリッジ渡過	入賞

救命の連鎖



◎心肺停止の予防

◎早期認識と通報

◎一次救命処置

◎二次救命処置と

心拍再開後の集中治療